

# 研究プロジェクト

## 「スマートエネルギーシステムに関する調査研究」 (第2期前半) 新規参加案内

本会では平成28年4月に研究プロジェクト「スマートエネルギーシステムに関する調査研究」調査委員会を発足し、スマートエネルギーシステム利用の現状と最新動向について、講演会、見学会、海外調査等を通じて2年間（第1期）の調査研究を進めてまいりました。平成30年度は3年目（第2期前半）を迎え、引き続き調査研究のより一層の充実を図るとともに、参加企業の業務に少しでも貢献できればと祈念しております。

何卒趣旨ご賛同いただきご参加賜りますようご案内申し上げます。

平成30年5月吉日 研究プロジェクト委員長 浅野 浩志  
(一般財団法人 電力中央研究所エネルギーイノベーション創発センター研究参事,  
東京大学客員教授, 東京工業大学特任教授)

### 1. 調査研究期間及び委員会組織

1) 研究期間（第2期前半）：平成30年4月1日～平成31年3月31日

2) 研究指導者：

委員長 浅野 浩志（電力中央研究所エネルギーイノベーション創発センター研究参事,  
東京大学客員教授, 東京工業大学特任教授）

副委員長 下田 吉之（大阪大学大学院工学研究科環境・エネルギー工学専攻教授）

〃 菅 敏昭（関西電力株式会社研究開発室技術研究所長）

〃 矢加部久孝（東京ガス株式会社技術本部基礎技術部基礎技術研究所長）

アドバイザー 鈴置 保雄（愛知工業大学工学部電気学科電気工学専攻教授, 名古屋大学名誉教授）

〃 山地 憲治（地球環境産業技術研究機構理事・研究所長, 東京大学名誉教授）

3) 参加メンバー：電力, ガス, メーカー, ゼネコン, コンサルタント, 大学等

### 2. 第1期後半（平成29年度）の活動実績

再生可能エネルギーを連系するエネルギーシステムインフラの高度化に関する施設見学,  
木質バイオマスを活用した地域熱供給に関する施設見学,  
Community Energy Management System (CEMS) に関する施設見学,  
Net Zero Energy Building (ZEB) に関する施設見学,  
V2G, ワイヤレス給電などEV活用の研究動向に関する講演・施設見学,  
スマートエネルギーシステムに関するヨーロッパ調査等

### 3. 第2期前半（平成30年度）の研究計画

エネルギー分野への応用が期待されるIoTや情報処理技術を活用するスマート化社会を支えるエネルギーインフラや内外の関連技術の最新動向を調査する。

今後の調査訪問先（予定）：大崎クールジェン（6月5日）、南早来レドックスフロー電池・苫小牧CCS実証事業・  
JAPEX勇払プラント（7月5日～6日）、壱岐SBエナジー VPP実証事業&九州  
電力蓄電池等（7月31日）

4. 調査研究経費 1) 調査研究経費は、独立採算を原則とし、参加する企業あるいは団体の研究分担金  
(年額1口27万円(消費税込))によって支弁される。

2) 調査研究経費の総額は、2ヶ年計画で1,200万円程度の規模とする。

5. 問合せ・申込先 一般社団法人 エネルギー・資源学会 事務局

〒550-0003 大阪市西区京町堀1-9-10 (リーガルスクエア京町堀)

TEL 06-6446-0537 FAX 06-6446-0559 E-mail: webmaster@jser.gr.jp